

第2次一宮市情報化推進計画(概要)

- AI、IoTなどの情報通信技術の発展を見据え、これからの5年間の情報化の方向性を決定
- 最優先の方向性を「アカウント・個客型行政の推進」とし、デジタルファースト原則やワンスオンリー原則にのっとり、行政サービス改革を推進

情報化の方向性

1. アカウント・個客型行政の推進
2. ICTを活用した利便性の高い市民サービスの提供
3. ICTを活用した協働社会の実現
4. ICTによる持続的な市政運営の推進

実施検討事項の一例

- マイアカウントによる市民サービスの向上
 - スマートフォンを利用した電子キーの導入
(平成32年度導入目標)
 - RPAを利用した事務の効率化
 - 大学、民間企業等の協働
(先進的な技術の活用につなげます。)
- ※状況に応じて今後順次追加します。

アカウント・個客型行政の推進で目指すこと

⇒ICTを活用した更なる行政サービス改革の推進

- 提出書類の削減(ワンスオンリー原則)

一度提出した情報は、再提出不要

- 市民目線でデジタル化を徹底(デジタルファースト原則)

個々の手続が一貫してデジタルで完結

- 民間の優れたお客様サービスの取込み

一人ひとりの市民に寄り添った
きめ細やかな市民サービス